

令和4年度（一財）日本水泳連盟基礎指導員養成講習会  
並びに検定試験実施要項

(1) 目的

水泳指導員の養成と充実を図り、水泳の普及と発展に資するため（財）日本水泳連盟基礎指導員規則（2019年4月1日施行）に基づき、基礎指導員養成講習会とその資格検定試験を実施し、指導者としての資質・技術の向上と多くの指導者の輩出をはかる。

(2) 主管

一般財団法人 宮城県水泳連盟

(3) 期日及び日程

令和4年 9月25日（日）・10月23日（日）・11月27日（日）

検定試験日

令和4年11月27日（午前：実技 午後：学科）

(4) 会場

学科・仙台スイミングスクール清水沼校

実技・仙台スイミングスクール清水沼校

(5) 受講・受験資格

①検定試験当日18歳以上の者。ただし、高等学校（専門学校を含む。）最終学年における17歳も特例として認める。なお、登録は満18歳に至るまで保留する。

(6) 申込み手続き

①受講希望者は、令和4年9月15日（木）（必着）までに、住所・氏名・電話番号・生年月日・年齢・性別・所属・100m個人メドレーのベストタイム（推定可）を記入して、下記申込先まで往復はがきで申し込むこと。

〒986-0874 石巻市双葉町3-32-8

（一財）宮城県水泳連盟普及委員会 伊勢 博 宛

②経費28,000円（講習会受講料：20,000円・検定料8,000円）

9月25日（日）会場 受付に納入して下さい

(7) 定員

40名（申込み先着順）

申込み人数が10名以下の場合中止となりますのでご了承ください。

(8) 受講者の用意するもの

- ①講習会申込書・検定申込書（初日に会場で配布します。）
- ②写真2枚（縦3.5cm×横2.5cm）
- ③筆記用具
- ④水着・水泳帽子
- ⑤「水泳指導教本」（公財）日本水泳連盟編 大修館書店（第3版）

(9) 検定試験の内容

- ①学 科：「水泳の科学」「水泳プールにおける安全」  
「水泳指導者・初心者指導法（体罰、ドーピング、薬物を含む）」
  - ②実 技：「100m個人メドレー（制限タイム有り）」
  - ③レポート：「水泳の歴史」、「個人指導」、「集団指導」
- ※合格基準は水泳指導教本に記載

(10) 講師・検定委員

講 師：伊勢 博・斎藤宗博・佐藤卓也・石井榮治・伊藤和徳・大場恵子  
宮城県水泳連盟普及委員及び学識経験者

検定委員：（一財）宮城県水泳連盟検定委員及び地域検定委員（隣県普及委員長）

(11) 注意事項

- ①健康管理のため、健康診断は受講前に各自の責任で受けておくこと。
- ②平成17年4月より基礎指導員資格の更新が可能となりました。また、今まで通りNHK通信講座を受講・受験して、指導員資格を取得することができます。
- ③コロナ感染症対策といたしましてマスク着用、毎日の検温をお願いいたします。
- ④問い合わせは、申込先に文書で（返信方法を記載）で行うか、Eメールにて行って下さい。

[hymk.ise@deluxe.ocn.ne.jp](mailto:hymk.ise@deluxe.ocn.ne.jp)

会場には問い合わせしないこと。（会場は借用しているだけです。）

- ⑤前年度未習得科目の補講及び追試受験料は、下記の通り。

＊補講料 5,000円（学科・実技科目数に関係なく一律）

＊追試受験料 学科・実技共に2,000円（科目数は関係なし）